



7月
18～

家族や友達と楽しんだ夏祭り ぎおん祭



1 金魚すくいに挑戦 2 目標をねらって…輪投げに夢中 3 津島神社で鈴を鳴らして参拝 4 友達と一緒に祭りを楽しむ 5 みこしが練り歩く

7月18日と19日に、田原本の夏の風物詩「ぎおん祭」が津島神社を中心に開催され、町内外から大勢の人が訪れました。
拜殿前には参拝客が行列をなし、境内は昔ながらの夜店が立ち並び、訪れる人で賑わいました。神社周辺は、元気な子どもみこしやだんじりは、元氣な子どもみこしやだんじり

が練り歩き、祭りを盛り上げました。イベント広場のステージでは、芸人の漫才や町民によるヒップホップダンス、吹奏楽の演奏などが披露され、祭りを一層盛り上げました。
訪れた人たちは、食べ歩きをしたり、ゲームをしたりして思う存分楽しんでいました。

7月
15

教育政策の方向性を共有 第1回田原本町総合教育会議



▲開会のあいさつをする町長

7月15日、「第1回田原本町総合教育会議」が開催されました。
この会議は、法律の改正で地方公共団体に設置が義務付けられ、町長と教育委員会が連携して十分な意思疎通を図り、地方の教育の課題やあるべき姿を共有するため、幅広く意見交換を行い、教育行政の推進を図ることを目的としたものです。
会議では、町の教育全般について意見交換がなされました。

7月
20

泥にまみれながらボールを追いかける 第6回どろんこバレーボール大会



▲泥にまみれながらアタック

7月20日、町商工会青年部が主催する「第6回どろんこバレーボール大会」が開催されました。今大会は総勢36チームがエントリーし、数多くの熱戦を繰り広げました。
また、泥まみれになりながら新しい恋を見つける「どろん恋活」もあり、大勢の人で賑わいました。
白熱した戦いの結果、「泥アレルギー with KAKI」が優勝、「チームマッサル」が準優勝となりました。

7月
28

認知症にならず健康で過ごすために 脳が目覚める健康講座



▲認知症の予防法を熱心に聞く参加者

7月28日、町社会福祉協議会大ホールで町地域包括支援センター主催の「脳が目覚める健康講座」が開催され、120人が参加しました。講演では、加齢による脳機能の低下を防ぎ、脳をいつまでも健康に保つて認知症を予防する方法について、脳のゲームを交えながら話されました。参加者は、ゲームを楽しみつつ認知症予防について学びました。

7月
29

親子で一緒に料理を作りました 夏休み親子クッキング



▲教えてもらいながら料理を作る

7月29日、保健センターで町食生活改善推進員協議会による「夏休み親子クッキング」が行われ、8組の親子が参加しました。この教室は、親子で一緒に料理を体験する機会として、第2次田原本町食育推進計画の一環として実施しています。作った料理は、おにぎらず、鶏肉のトマトソース煮、ごぼうのごま風味サラダ、みそ汁の4品。親子で楽しく料理を作りました。

8月
4

青少年の立ち直りを助けるために 健やかな青少年を育む田原本の集い



▲小・中学生による作文発表

8月4日、犯罪や非行のない社会の実現をめざすため「健やかな青少年を育む田原本の集い」が弥生の里ホールで開かれました。会場では、前年度作文コンテスト作品の発表や、たわらもとジュニアバンド「J-Wings」による演奏などが行われました。また、刑務所作業製品の販売などが行われ、参加者は青少年健全育成への思いを強めました。

8月
11

これからの教育環境について検討 田原本町学校・幼稚園規模適正化検討委員会が始まる



▲就任のあいさつをする恒岡委員長

8月11日、「田原本町学校・幼稚園規模適正化検討委員会」が開催されました。この委員会は、学識経験者や自治会・PTAの代表などで構成され、子どもたちに質の高い教育を提供するための環境の維持と向上を図ることを目的としています。今後、意見交換を重ね、教育委員会からの諮問に対する答申が出される予定です。